

【2015年1月16日・テニスラケット】

空気抵抗を低減し爆発的な高速サーブを生むテニスラケット 「VCORE TourF (Vコア ツアーF)」 2015年2月下旬発売



左から、VCORE TourF93、
VCORE TourF97

ヨネックス株式会社(代表取締役社長:米山勉)は、長岡技術科学大学と共同で研究開発した新形状フレーム^{※1}によって空気抵抗を低減し、高速サーブを可能にするテニスラケット『VCORE TourF(Vコア ツアーF)』を2015年2月下旬より発売いたします。

昨年7月には、当社契約サビーネ・リシキ選手(ドイツ)がVCOREシリーズを使用しサーブで女子世界最速記録 210.8km/h を記録。VCORE TourFは従来品よりも振り抜き性能を高め、更にサーブスピードをアップさせるモデルです。

<製品特長>

- フレームトップ内側を隆起させた新形状「エアロフィンテクノロジー」によって空気抵抗を抑え、スウィングスピードが増したことで振り抜きがよくなり、従来比6%^{※2}サーブスピードが向上しました。
- ボールを打球するフレームトップの面圧を高める新ストリングパターンで、ボールを大きく変形させてホールドしコントロール性能を高めます。

※1特許出願中
※2当社調べ

テクノロジー

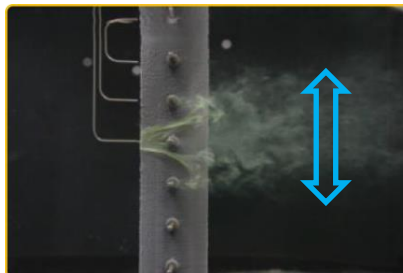
新形状「エアロフィンテクノロジー」

長岡技術科学大学との共同研究開発による、フレームトップ内側を隆起させた新形状「エアロフィンテクノロジー」。スウィング時にトップ部のフレーム、グロメット(ストリングを保護するパーツ)とストリングが受ける空気の流れをフィンがきれいに整えて後方に流すことで、**空気抵抗を14%***低減。スウィングスピードを向上させます。

※当社調べ

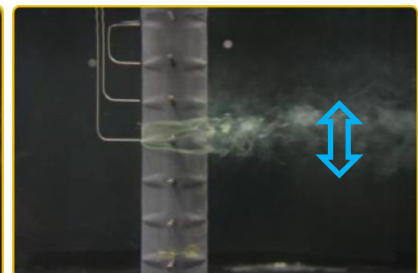


エアロフィンテクノロジー



従来品

広範囲で渦が発生し、空気抵抗は大きい。

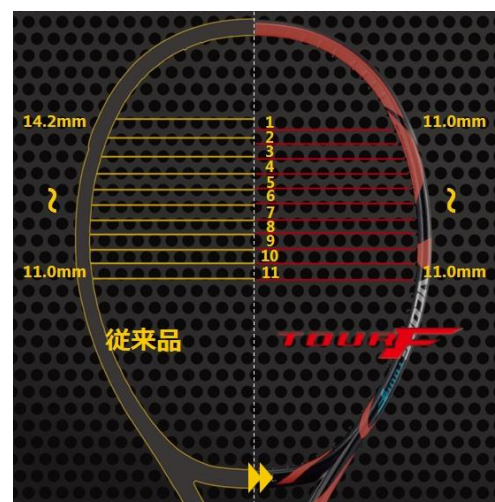


V-CORE TOUR F

隆起が空気の流れを整えて渦の発生を抑え、空気抵抗は小さい。

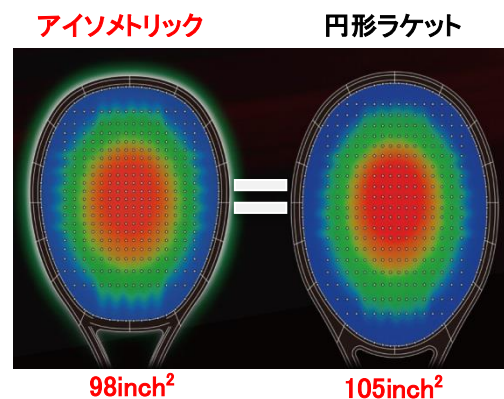
新ストリングパターン

フレームトップの横糸を増やし、11ピッチを11mmの等間隔にした精密設計で面圧を高めました。打球時にボールをしっかりと潰してホールドすることでコントロール性能が向上しています。



アイソメトリック形状

「アイソメトリック®」とは、縦・横ストリングの長さを均一に近づけることで、ストリングの有効可動域を広げ、一般的な円形ラケットに比べてスイートエリアが7%*広い、当社独自の四角いフレーム形状です。アイソメトリックの98 inch²は円形ラケットの105 inch²に相当します。



※当社調べ

従来品と VCORE TourF の比較データ

	サーブスピード比較
VCORE TOURF	106
従来品	100

サーブスピード **6%***アップ

	スピード	スピン	スピード	スピン
VCORE TOURF	102	102	103	104
従来品	100	100	100	100



オレンジ・・・センター打球時
レッド・・・トップ打球時

トップ打球時のボールスピード**3%***アップ、スピン性能**4%***アップ

現代のパワーテニスではリターン技術が向上しており、より威力のあるサーブが不可欠となっています。「VCORE TourF」はスウィングスピードがアップしたことで爆発的な高速サーブを可能にし、威力のあるショットで相手のディフェンスをつき崩し試合を優位に進めることができます。

※当社調べ

製品概要

製品名	VCORE TourF 93(Vコア ツアーエフ 93)	VCORE TourF 97(Vコア ツアーエフ 97)
カラー	ブライトレッド	
フェイス積	93 平方インチ	97 平方インチ
素材	高弾性カーボン+ブラックマイクロコア +ナノメトリック	
重量	G2・G3:(平均 310g)	G2・G3:(平均 310g)、 LG1・LG2・LG3:(平均 290g)
価格	¥32,000+税	
原産国	日本製	
発売	2015年2月下旬	
取扱店舗	全国のスポーツ用品取扱店	